

岐阜信金職員ら 180人が街頭募金

岐阜、愛知11カ所

岐阜信用金庫(岐阜市神田町)は15日、年末の街頭



街頭で募金箱を持って寄付を呼び掛ける職員。15日、岐阜市神田町、岐阜信用金庫本部前

募金活動を岐阜、愛知県の商業施設など11カ所で行い、役職員約180人が寄付の協力を呼び掛けた。

「ぎふしん愛の募金キャンペーン」と銘打って1994年から毎年行う社会奉仕活動。岐阜県内は、JR岐阜駅や大型ショッピングセンターなど8カ所で行った。

同金庫本部ビル前では、職員が白のジャンパーを着て街頭に立ち、募金箱を手に寄付を募っていた。

集まった寄付金は、岐阜新聞岐阜放送社会事業団や各地区の社会福祉協議会などに届ける。(河合修)